



熊西中学校だより

学校教育目標

みんなが生き生きと学び、

自主・自律・共生の力を育むことができるあたたかい学校



令和7年4月18日号
北九州市立熊西中学校
校長 中川 由美子

入学・進級おめでとうございます



新入生113名を迎え、生徒357名と教職員とで令和7年度スタートしました。

今年度本校では、昨年度の学校教育目標に『あたたかさ』を加え、生徒たちがいきいきと学ぶことができるあたたかい学校を目指します。すべての教育活動の中で、失敗を恐れず挑戦し、大きく成長していくことを願っています。今年度も生徒たちの可能性を伸ばす教育活動に努めてまいります。

また、中学生の時期は心も身体も大きく成長する時期であり、心が揺れ動く時期でもあります。ご心配なことなどございましたら、学年職員などへ遠慮なくご相談ください。保護者のみなさまと一緒に考えてまいります。

どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

学年担任制について

本校では、昨年度から学年担任制を導入しています。

◆学年担任制とは・・・

学級担任制が学級一人の担任が担当するのに対し、学年に係る複数の教員が学年全体を担当する制度です。

◆教科担任制との違いは・・・

教科担任制は、教科によって担当者が入れ替わります。学年担任制は、教科担任制に加え、朝の会・給食・清掃・帰りの会も、複数の教員が交代で指導にあたります。

◆なぜ、導入するのか

- ① 複数の教員が多面的・多角的に生徒のみなさんを理解していくためです。みなさんのよさや課題を多くの先生で見出し共有することで、みなさんへの声掛けが増え、みなさんの力を伸ばすことができると考えています。
- ② 多くの生徒のみなさんをつなぎ、関係のある先生が増えることで、その子や現担任(ベースック担任と熊西中では言います)のフォローアップが進み、生徒のみなさん、保護者の方の安心につながると考えています。
- ③ みなさんが困ったときに相談できる先生が増えることは、みなさんにとって安心感につながると考えています。

学年担任制を行う時期などは学校行事などを考え、導入します。

保護者懇談会や教育相談などは始業式や入学式に発表しましたベースック担任より行います。たくさんの教員で生徒のみなさんを支えていきたいと考えています。

どうぞご理解いただきますようお願いします。

❖ 登下校について

新年度・新学期には、交通量の増加等から事故が心配されます。登下校時は、交通ルール守り、安全な道路の横断の仕方など十分に気をつけましょう。友達との話に夢中になって事故にまきこまれないよう十分に気を付けましょう。また、横に広がって周りの歩行者の方にご迷惑をおかけしないように気を付けましょう。

